



あびスポッチャー

安平町のスポーツ×カルチャー



町では、国の方針に基づき、部活動を学校から地域に展開することで、子どもから大人までがスポーツや文化を楽しめる環境づくりに取り組んでいます。広報あびら4月号からの「あびスポッチャー」では、部活動の地域展開についてお知らせしてきました。

今回は、地域展開の準備が進められている「安平町吹奏楽クラブ」についてご紹介します。

文化部の地域展開 「吹奏楽部」から「安平町吹奏楽クラブ」へ

■ 文化部の現在

令和7年12月時点で、町の中学校に残っている部活動は、追分中学校の美術部、早来学園の吹奏楽部、卓球部の3つです。

広報あびら11月号でご紹介した美術部に続き、吹奏楽部も地域展開に向けた動きが少しずつ始まっています。

■ 「安平町吹奏楽クラブ」の新設に向けて

吹奏楽部が4月から「安平町吹奏楽クラブ」となり、活動を開始する予定です。未確定な部分も多いですが、クラブ新設に向けて保護者会が子どもたちの意見を聞くことで準備を進めています。

指導は、令和7年から部活動に関わってきた地域おこし協力隊の堀江さんが引き続き担当する予定で、子どもたちが安心して音楽に向き合える環境づくりを目指しています。

■ クラブ新設に向けた心強い協力者

現顧問であり保護者でもある吉岡先生は「クラブ化によって指導の継続性が保たれ、子どもたちが安心して音楽に向き合える環境になること」「部員数の減少により活動範囲に課題があった一面も、地域クラブになることで改善されていくこと」に期待をしており、保護者会や新たに指導に関わる堀江さんも思いは同じです。

「一度やると決めたことを一定期間続け、意義を持って取り組むことで、自分や周囲が少しずつ変わっていく」そんな経験ができる場を地域の中につくるため、多くの皆さんがクラブ新設に向けた準備に協力してくれています。



■ 地域と音楽をつなぐ「安平町吹奏楽クラブ」

クラブの新設により、学校という枠を越えて町内外から幅広く新しいメンバーを募集していきたいというのがクラブの意向であり、地域イベントなどでの演奏を通して、より多くの人に音楽に触れてもらう機会を広げていきたいとも考えています。

子どもたちの活動の場を守り、地域と音楽をつなぐ新たな一歩として、吹奏楽部の地域展開が動き始めています。

このような取り組みを通じて、スポーツ・文化活動を推進しています。持続可能なスポーツ・文化環境をつくるため、日々挑戦を続けていますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願いします。

次回は「一年の振り返りと次年度への課題」についてご紹介します。

詳しくは
こちらへ



公式HP



公式LINE

問合せ：安平町教育委員会事務局 学校教育グループ
☎ 29 7036

受託者：NPO法人アビースポーツクラブ